

Ⅲ 数 学 正答表並びに採点上の注意 追検査 (平成31年度)

問 1	(ア)	1	3点
	(イ)	4	3点
	(ウ)	3	3点
	(エ)	3	3点
	(オ)	2	3点

問 6	(ア)	3	4点
	(イ)	2	5点
	(ウ)	$\frac{\sqrt{58}}{2}$ cm	5点

問 2	(ア)	1	3点
	(イ)	1	3点
	(ウ)	2	4点
	(エ)	4	4点
	(オ)	3	4点
	(カ)	2	4点

問 7	(i)	\widehat{BD}	2点
	(ア)(ii)	6	2点
	(iii)	1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい	2点
	(イ)	$\frac{5\sqrt{3}}{3}$ cm	5点

問 3	(ア)	$\angle BED = 56^\circ$	4点	
	(イ)	$(6+2\sqrt{3})$ cm ²	5点	
	(ウ)	(i)	$8(x-2)+5(x+2)=x^2+30$	5点
		(ii)	9	

問 4	(ア)	2	4点	
	(イ)	(i)	5	両方できて 5点
		(ii)	6	
(ウ)	$G\left(-\frac{32}{7}, \frac{48}{7}\right)$	5点		

問 5	(ア)	4	5点
	(イ)	$\frac{7}{18}$	5点

採点上の注意

【問題全般について】

- 中間点は、問3(ウ)以外には設けないこと。
- 疑問点は複数の採点者及び点検者によって判断し、校内で統一すること。
- 正の数については、+の符号をつけても可とする。
- 多項式の項の順序、積の順序は入れかわっても可とする。
- 有限小数で表される分数は小数で表しても可とする。循環小数になるものを有限小数で表したり、「…」を用いて表したものは不可とする。

【中間点のある記述問題について】

- 問3(ウ)について
 - ・ (i), (ii)の内容がそれぞれ正しく記述されていれば、正答として5点を与える。
なお、次の得点項目において中間点を与えるものとする。
 - 得点項目A (i)について正しく記述されていて、3点を与える。
 - 得点項目B 得点項目Aに基づき(ii)について正しく記述されていて、2点を与える。
 - ・ したがって、中間点は3点となる。
 - ・ 正答例以外の解答については、上記に準じて点を与える。